

かわさき

社協だより

ふれあいネットワーク



2023.7

No.99

発行：社会福祉法人 **川崎町社会福祉協議会**

〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1

TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224

E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

ご入学
おめでとうございます



～子供見守り事業より～

熊除け鈴、防犯ブザー、
反射材付きバッグ、リストバンドの贈呈

町内で時々出没する熊対策や、事件事故を回避できるよう、今年も町内の全小中学校新入学児童・生徒へ熊除け鈴を、さらに小学校新入学児童へ防犯ブザー、反射材付きバッグ、リストバンドを贈呈しました。

安心安全で、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



令和5年度 川崎町社会福祉協議会 事業計画

重点事業

1. 地域福祉活動計画の継続と充実
2. 地域全体との協力体制の構築と地域課題の発掘・解決
3. 災害・防災教育・講座の充実・拡充
4. 新たな企画立案、職員の質の向上

【令和5年度実施事業】



地域で安心した生活を営むために、地域住民の方をはじめ、行政、福祉、ボランティアとの連携を強化し積極的に社会福祉に取り組んでいくことが重要と思われます。また、地域福祉活動計画に沿った事業の展開を図り、実効性のある計画の推進を目指していきます。

1. 地域福祉推進事業

① 地域福祉ネットワーク事業

地域住民と関係機関・ボランティア団体等の協働による支え合い事業の推進を目的にネットワークの構築を図り、関係団体等と連携しながら各種事業の展開を図ります。

- 安心カードの作成・配布…一人暮らし高齢者等(民生委員と連携)
- コミュニケーション麻雀等のレクリエーション出前講座…サロン開催時のコミュニケーションのツールとして活用してもらうことを目的に講座の開催(随時)
- ふれあいネットワーク事業…一人暮らし高齢者等が日常生活をしていく中で困りごとがあった際、住民主体活動として住民相互の支え合いによる生活支援活動を行うことを目的に、ふれあいネットワーク事業運営委員会を設置し、事業を実施。



④ 見守り支援ネットワーク事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりのために、地域の中の生活課題や福祉ニーズを把握するとともに解決できる体制づくりを行えるよう、民生委員や地域包括支援センターと連携し、ネットワーク事業の展開に努めます。

⑤ 地域福祉型福祉サービス事業

生活上の困りごとや、ニーズに対応するため、公的な制度では補えない制度の狭間において支援ができるよう、事業の企画推進を図ります。



高齢者世帯等スノーバスターズ

② ボランティアセンター事業

ボランティアセンターでは、ボランティアに関する各種相談、活動調整、ボランティア団体等との連携、情報発信提供、人材育成など、ボランティア活動の基盤整備を図りながら事業の展開に努めます。また、災害時における災害ボランティアセンター運営や、職員派遣を行い被災地社協の支援にあたります。

③ 福祉教育推進事業

「ふだんの 暮らしの しあわせ」とは、何か？キャップハンディ体験では障がいのある方に対して思いやりや気づきを育み、ボランティアサマーフェスタや地域指定福祉教育推進事業等の世代間交流においては、様々な出会いやふれあいを体験し、防災教育についてはいつ起こるかわからない災害に対して、知識や技術を身につけ、災害時に生き抜く力、協力する心を養うことを目的に事業の展開に努めていきます。



⑥ 町受託事業

町受託事業の在宅福祉サービスの円滑な提供に努めます。また、高齢者サービスのほか、児童の健全育成の場となる放課後児童教室を運営し、子どもから高齢者まで広くサービスを提供します。



配食サービス

⑦ 当事者等支援事業

一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯等、当事者への支援を図りながら、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指した地域福祉の向上に努めます。

3 かわさき 社協だより

⑧ 共同募金委員会事業

赤い羽根共同募金運動や歳末たすけあい募金運動などの募金運動の啓発と募金活動の展開を図ります。また、募金実績によって配分される共同募金配分金により地域福祉の向上を図ります。



一人暮らし高齢者への
非常持ち出し袋配布

⑨ 福祉関係機関・団体との連携

様々な福祉団体と連携し地域福祉の向上を図ります。また、福祉団体の事務局も担い、団体活動の支援と育成に努めます。



川崎町ボランティア友の会の
運営支援(事務局)



⑩ 調査研究事業

地域での課題やニーズの掘り起こし等、地域の実情を把握するため調査を行い、地域福祉の推進を図ります。

2.福祉サービス利用援助事業

① 日常生活自立支援事業(まもりーぶ事業)

認知症などにより判断能力が不十分な方の金銭管理等を行い、地域において安心して生活を送ることができるよう支援を行います。

② 生活相談運営事業

誰もが気軽に来所できる心配事相談所として、住民の様々な生活相談に応じ、身近な相談窓口に努めます。

③ 法人後見事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分でない方の保護と権利を守るため、成年後見制度の普及、推進を図ります。

④ 各種福祉資金の貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等の経済的自立と生活意欲の助長促進のために、安定した生活が図られることを支援するため、必要な資金の貸付を行います。

⑤ 苦情受付・解決窓口の開設

苦情解決の責任者及び受付担当者を置き、中立公正な第三者委員とともに、提供するサービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めます。



II 在宅福祉サービスの推進

介護や医療を必要とする状態となっても、住み慣れた地域(生活の場)で介護を受けたい、療養をしたいという意向を踏まえた利用者主体の介護サービスの提供に向けて、事業所としての専門性や資質の向上に努め、主治医や医療系サービスとの連携を図ります。

1.介護保険事業の推進

① 居宅介護支援事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために要介護認定を受けた方のケアプランを作成し、可能な限り在宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

② 訪問介護・予防訪問介護事業

介護を必要とする高齢者などに対して、日常生活全般の状況及び要望を踏まえて自立した生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事の介助、その他生活全般にわたる援助を行います。

③ 通所介護・予防通所介護事業

介護を必要とする高齢者などに対して、必要な日常生活上の介護や機能訓練を行うことにより、利用者の心身機能の維持を援助します。また、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図りながらサービスの提供を行います。



III 法人運営体制の整備

社会福祉法その他の関係法令等を遵守し、法人の適正な運営と透明性の向上に努めます。

1.社協基盤の充実・強化

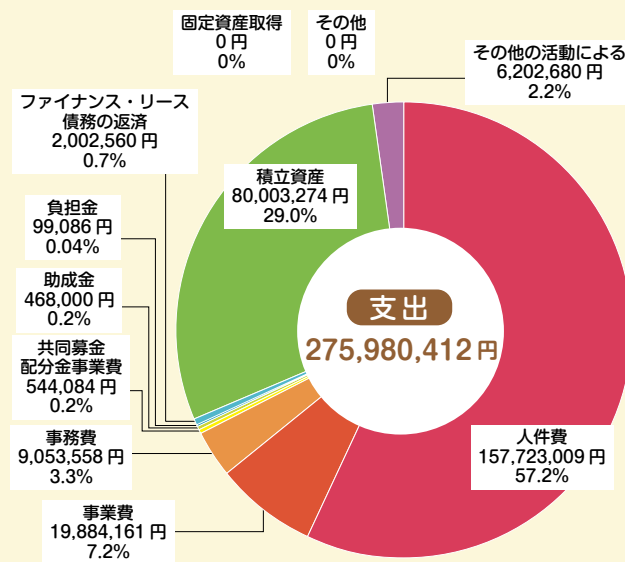
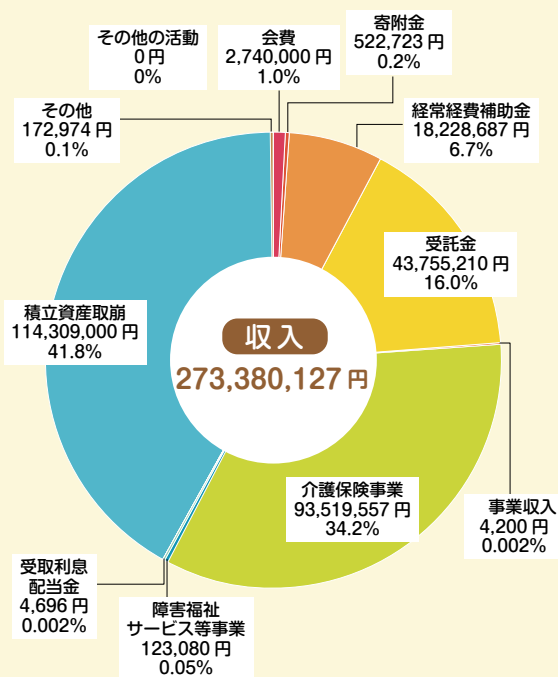
① 社協組織の強化

組織の円滑な運営と各種事業の適正な経営管理に努めます。また、地域福祉活動計画を実施しより充実した福祉活動の展開につなげます。

② 職員体制の整備と資質向上

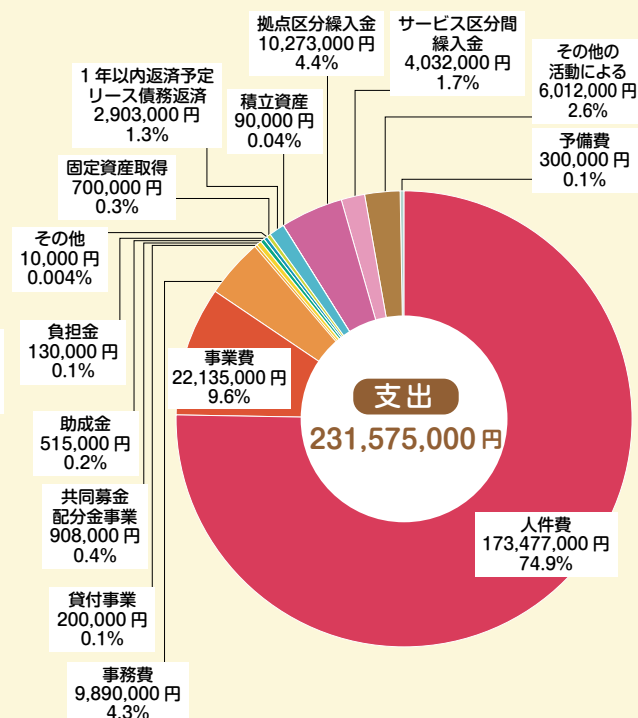
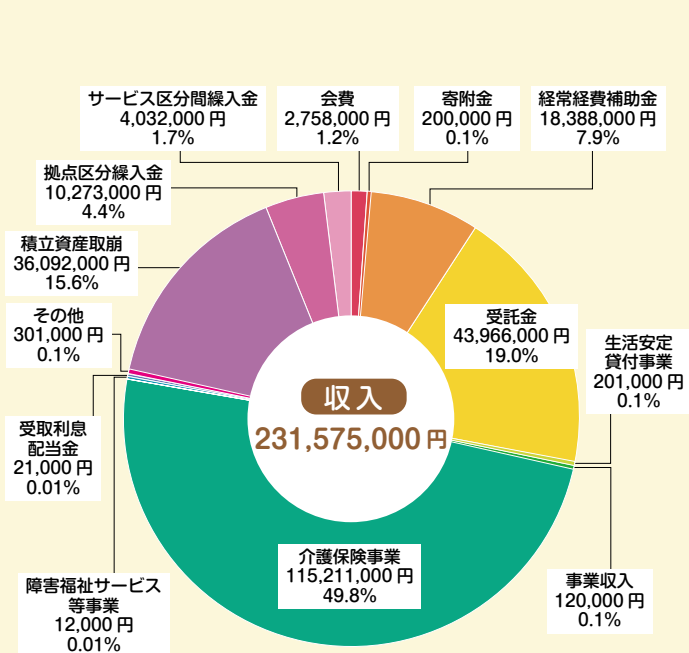
職員の効率的な配置や業務分担の見直しを行うとともに、定期的な研修会等を開催しながら職員の資質向上を図っていきます。

令和4年度 社会福祉事業会計決算報告



当期末支払資金残高 194,939,943 円

令和5年度 社会福祉事業会計予算



FASHION
DREAM

地域指定福祉教育推進事業

ファッションドリームの郷を開催しました!!

3月17日、ボランティア友の会、柴田農林高等学校川崎校、岩沼高等学園川崎キャンパス、社会福祉法人鶴寿会との合同イベント、「ファッションドリームの郷」を開催しました。このイベントは、鶴寿会に寄付で集まった服を、施設入所者へ無料のバザーという形でプレゼントしたものです。学生やボランティアの皆さんは、事前の準備から利用者の買い物の手伝い、送り迎え等を積極的にしてくださりました。

今後も地域交流、世代間交流が積極的に行われるように、支援をしていきたいと思ひます。



全員が楽しめる
イベントにしようと、
準備の段階から協力
して進めていきました。



送り迎えや
洋服選び等を行い、
交流を深めました。



当日は参加した方
皆さんの笑顔が
印象的なイベントと
なりました。



ボランティア友の会

4月20日に、ボランティア友の会の研修を行いました。今回は川崎町役場から大宮様、菅野様を講師にお呼びして、防災に関する講話と、段ボールベッド・ワンタッチテントの設営について体験をしました。災害はいつ起こるか分からないものですが、普段からの備えや訓練が大切になります。いざという時にすぐに対応できるよう、今後も学んでいければと思います。



段ボールベッドを組み立て、その丈夫さを体感しました。



ワンタッチテントは、実際の避難所を想定して、設置する向きや間隔等を教えていただきながら設置しました。



ほのぼの会を開催しました!!

3月30日、約2年半ぶりにほのぼの会を開催しました。

当日は川崎町役場から庄子様、久保田様を講師にお呼びして、新型コロナウイルスやワクチンに関する講話と、新型コロナウイルスに負けない体づくりとしてレクリエーションを行っていただきました。ほのぼの会は、一人暮らし高齢者のネットワークづくりや健康保持を目的に開催していましたが、コロナ禍では中止となっていました。今年度は、日帰り旅行の実施等、より充実した会を開催していきたいと思っています。



マスクの着用やワクチンに関して、皆さん真剣に話を聞いていました。一転、レクリエーションでは棒サッカーが大盛り上がり!! 激しい攻防が繰り広げられました。

柴田農林高等学校川崎校 ボランティア部

今年度も柴田農林高等学校川崎校ボランティア部の協力をいただいております。
 デイサービスセンターの窓拭きや草むしり、また3年ぶりに、デイサービスセンターの中での活動も行っていただきました。
 新型コロナウイルスの規制緩和に伴い、できる活動を増やしながら、心つながる交流を
 続けてほしいと思います。

デイサービス
センターの
窓拭き



草むしり



デイサービスセンター内
での清掃活動



みやぎ地域福祉 サポートセンター

まもりーぶ

まもりーぶは「まもる」と
「びりーぶ」(信じる)を
組み合わせた愛称です。



在宅の認知症高齢者や、知的障害・精神障害のある方で、自分に必要な福祉サービスを選んだり、利用するための契約を結んだり、利用料等の支払いをすることが一人ではできない(自信がない)方のご相談に応じ、暮らしのサポートをしています。

どんなことを
してくれるの?

契約によりサービスの
提供を行います。

- 福祉サービス利用のお手伝い
- 日常的な金銭管理のお手伝い
- 書類のお預かり

利用料金

※サービス料金は減免に
なる場合があります。

- 基本料金……………1ヶ月/700円
- サービス料金……………30分/500円
- お預かりサービス……………1ヶ月/300円
- サービス提供に係る旅費 ……キロ数に応じて

お問い合わせ

仙南地域福祉サポートセンター TEL.86-3811
川崎町社会福祉協議会 TEL.85-1222



川崎町社会福祉協議会会費納入の ご協力をお願いいたします。

～地域福祉事業は、皆さまの会費により支えられています。～

川崎町社会福祉協議会は、「誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」を目指して、地域住民の皆さまをはじめ、民生委員・児童委員、ボランティア団体等、関係機関との連携、行政と協力しながら事業を展開しております。

皆さまからの会費は、地域福祉事業、福祉教育事業、ボランティア活動推進などを支える貴重な財源として活用させていただきます。

つきましては、今年も地域の皆さまのあたたかいご協力によりまして福祉の輪が大きく広がるよう会員会費のご協力について、よろしくお願い申し上げます。

会員会費(年額)

一般会費

1,000円

賛助会費

3,000円

生活相談所のお知らせ

日常生活上の心配事や悩み事を相談できる身近な相談所を開設しております。生活相談員が親身になって相談に応じます。

生活相談員の紹介

- 追木 三郎 84-2705
- 大沼 まき子 84-4022
- 大宮 うめ子 84-5181
- 相談日/毎週水曜日(祝日は休み)
- 時 間/10:00～12:00
- 場 所/川崎町健康福祉センター



お問い合わせ

事前予約制となっております。

川崎町社会福祉協議会 TEL.85-1222

ボランティアサマーフェスタ'23開催のお知らせ

夏の一大イベントであるボランティアサマーフェスタ。新型コロナウイルスの影響で3年連続で中止となりましたが、今年4年ぶりに開催します。これまで開催できなかった分も、例年以上の熱量を持って盛り上がるようにしたいと思います。また、24時間テレビ「愛は地球を救う」募金も受け付けます。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

開催日時: 令和5年8月26日(土)10:00～15:00 場所: 川崎町健康福祉センター

詳細は、後日チラシや川崎町社協のホームページ等でお伝えします。



かわさき

社協だより

2023年7月
[No.99]

発行: 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会 川崎町大字前川字北原23-1 TEL.0224-85-1222

ホームページ <https://www.kawasaki-shakyo.com> または 川崎町社協で 検索 してください

制作/印刷: 大場印刷株式会社